



たしらぎ議会だより

No.125

令和4年10月27日
熊本県多良木町議会発行

奥球磨駅伝競走大会

ood-HEART Z



9月定例会議

R3 決算認定・・・P 2～3

R3 施策成果・・・P 4

一般質問・・・P 8～12

いざ、奥球磨路へ！

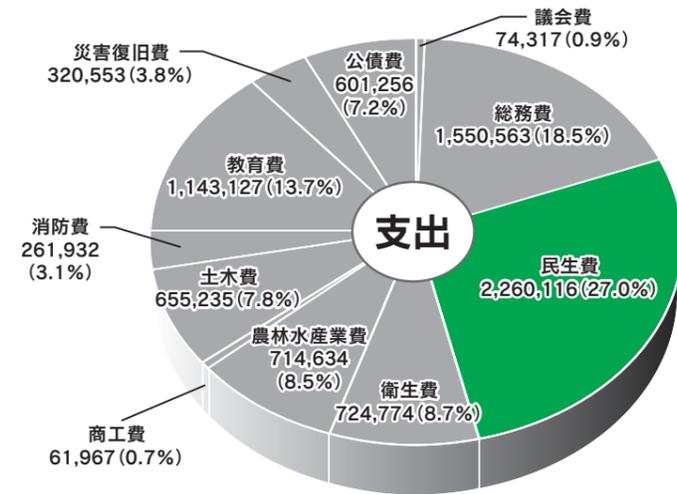
令和3年度 一般会計

歳入・歳出

決算を認定!!

歳出額 83億6,847万5千円

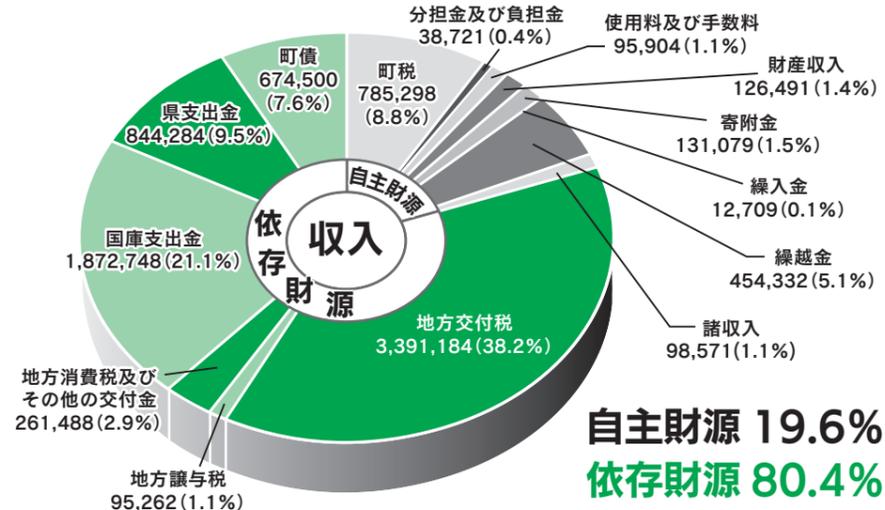
*単位:千円 ()内は構成比



※少子高齢化に伴い、
今後も民生費の増加が
見込まれる。

歳入額 88億8,257万円

*単位:千円 ()内は構成比



自主財源 19.6%
依存財源 80.4%

収入 88億8,257万円 — 支出 83億6,847万5千円
繰越金 5億1,409万5千円

令和3年度 主な事業

(千円以下四捨五入)

多良木中学校校舎改築事業
改築工事・監理・外構設計等



6億5,440万円

地方創生推進交付金事業
プログラミングで人材育成等



4,813万円

林道施設災害復旧事業
槻木荒水谷線



6,441万円

住宅整備事業
口の坪団地1棟2戸建替え



6,428万円

町の診断カルテ

(町監査委員意見書より抜粋)

令和3年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算については、違法な点は見受けられず、関係諸帳票、証拠書類等は収支決算書と照合の結果、合致しており決算計数は正確で、予算執行状況及び事務処理についても概ね適正であると認めた。また、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は正確で、収入支出等の事務は関係法令に適合しており、財産の管理についても概ね適正に行われていることを認めた。

年度末における普通会計地方債(借金)現在高は57億5,143万2千円で、人口一人当たり64万2,331円となり、前年同期より2万5,368円増加した。貯金である積立金(基金)現在高は32億4,253万2千円で、前年同期より3億5,387万5千円増加した。財政調整基金及び減債基金の一人当たり積立金は17万7,413円で、前年同期17万2,814円より4,599円増加している。

人件費は財政を大きく左右するものであるが、令和3年度においては、新型コロナウイルス対応事業が大幅に増加したため、超過勤務が大幅に増加した部署が散見された。今後、定年延長の関係で大幅な新規採用は厳しい状況ではあるが、ワクチン接種やコロナ対応はしばらく継続する可能性が高いことから、当面の間は事務系統横断的な対応により各課、全庁的な体制で臨みたい。なお、大規模災害発生時に迅速に対応できるよう、今後も専門職のほか即戦力となる社会人枠の設定も含めた採用について検討されたい。

町の家計簿は「ギョウキョウ」

令和4年9月定例会議は6日から13日までとし報告2件・条例等4件・補正予算5件・決算認定8件・人事案件1件を審議採決した。一般質問には5人が登壇し、執行部の考えを質した。

特別会計
決算

(金額四捨五入)

会計名	収入額	支出額
国民健康保険(事業)	14億3,985万円	13億6,105万円
国民健康保険(直診)	833万円	833万円
久米財産区	1,659万円	1,401万円
下水道事業	3億1,462万円	2億9,096万円
介護保険	16億6,557万円	15億3,139万円
後期高齢者医療	1億5,569万円	1億5,444万円

上水道事業
会計決算

区分	収入額	支出額
収益的収入及び支出	1億8,234万円	1億5,114万円
資本的収入及び支出	284万円	8,739万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額8,454万円は、当年度損益勘定留保資金6,680万円、減債積立金処分額1,775万円で補填した。

令和4年度補正予算

一般会計

歳入歳出予算に、6,102万円を追加し、
総額85億4,383万円とした。

(金額四捨五入)

主な歳出(追加補正額)			
1. くま川鉄道経営安定化補助	1,137万円	3. 農業振興費(新規就農者育成対策他)	2,075万円
2. 新型コロナワクチン接種事業	1,665万円	4. 農地費(平岩地区宮ヶ野地区水路修繕他)	370万円



首相官邸HPより



熊本県HPより

特別会計

国民健康保険(事業)	116万円追加 総額14億1,082万円	介護保険	2,692万円追加 総額15億8,000万円
下水道事業	356万円追加 総額3億667万円	後期高齢者医療	103万円追加 総額1億7,923万円

教育委員任命に同意



4年間よろしくお願ひします。

まき なお てる さん
牧 直 輝 さん
久米4区(再任)

令和3年度主要施策の成果

総務費

◎庁舎維持管理費

これまで庁舎空調設備の老朽化により電気料抑制につながっていなかったが、令和3年度に新型コロナウイルス感染防止対策として、庁舎の空調設備を全面的に改修し、新たな空調、換気設備を整備した。

◎ふるさと応援寄附(ふるさと納税)事業

この事業の推進と町内産業の活性化に寄与することを目的として、平成26年度からふるさと応援寄附者に対し、お礼の品として本町の特産品等を贈呈した。一般財団法人たらぎまちづくり推進機構が事業を行うことによる効果もあり、令和3年度は前年度比1,433件増加の8,705件。金額で2,712千円増の125,023千円となった。

消防費

◎消防・防災関連事業

県の補助金を活用し、災害時の避難所運営等で必要となる備蓄物資の購入、避難所の整備、総合防災マップのWEB版による更新、最大浸水想定深を表示するリアルハザードマップの電柱への設置を行った。

23ヶ所設置されたリアルハザードマップ



教育費

◎学校教育事業

次世代を担う子ども達に、より良いIT教育環境の構築を目指して、株式会社デイ・エヌ・エー(以下DeNAという)とIT人材育成事業に関する協定を締結した。

令和3年度は、久米小学校をモデル校として同校の児童に対し、DeNAに所属しているエンジニアやプロデューサーによるプログラミングの授業やキャリア教育を行った。



久米小IT教室

衛生費

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナワクチン接種事業では、接種対象である住民の94.5%は1回目の接種を受けた。国の動向に伴い、接種対象を確保していく。

1回目 7,945人
(一部R2年度接種者を含む)
2回目 7,883人
3回目 4,731人

『行政ドック』診断今年もOK!!

(監査意見書より)

●本報告は地方自治体が4つの指標に基づいて毎年度の財政状況をチェックした報告である。

実質公債費比率は年間の収入に対して借金返済額が占める割合、将来負担比率は今後の借金の総額（公立病院含む）が収入の何倍に相当するのかの数値で、この数値が一定の基準を超えて悪い結果が出ているところは「イエローカードとレッドカードの2段階構え」で財政健全化計画と財政再生計画が義務付けられている。また、公営企業（上・下水道）に対しても、資金不足比率をチェックする事になっている。

財政状況については、健全化を判断する指標となる健全化判断比率との比較において、全ての比率が早期健全化基準の範囲内であり、問題となる事項は認められないことから、本町の財政は比較的安定した状況にあると判断する。

●健全化判断比率と早期健全化基準との比較

健全化判断比率	令和2年度	令和3年度	早期健全化基準	備考
実質赤字比率	—	—	15.0%	黒字であるため—で表示
連結実質赤字比率	—	—	20.0%	黒字であるため—で表示
実質公債費比率	8.0%	7.8%	25.0%	
将来負担比率	31.3%	3.3%	350.0%	

●公営企業会計資金不足比率

会計名称	資金不足比率	経営健全化基準
上水道事業会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	

※公営企業ごとの資金の不足額の事業規模に対する比率については、上水道事業会計及び下水道事業特別会計とも黒字であり、経営健全化基準である20%の範囲内である。

上水道事業の財務の短期流動性を表示する流動比率は、492.09%である。また、実質的な資金不足額を把握するため、令和3年度に償還した企業債の金額を流動負債として加算して計算しても実質流動比率は256.46%になり、流動比率の理想値である200%を上回っており、良好な状態と認められる。

※上水道事業（特別会計）については、消費税の課税事業者となっているが、2023年10月から導入される「消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が実施され、地方公共団体においても事業者としての立場からの対応が必要となることから制度を十分に理解し、関係課とも連携し準備を進めていただきたい。

決算状況

基幹産業を支援

総務産業常任委員会

町の基幹産業である農業経営が新型コロナウイルス感染症や燃料価格高騰等により圧迫されている現状を踏まえ、負担金・補助金および交付金を審議した。

農林水産業支援のうち主なもの (千円未満切り捨て)

- 1 経営所得安定対策等推進事業 522万9千円
- 2 水田産地化総合推進事業 69万7千円
- 3 農業振興活動補助 236万7千円
- 4 廃プラ（ハウス用ビニール）類処分費負担 233万1千円
- 5 攻めの園芸生産対策事業 745万1千円
- 6 振興作物農業機械等導入支援事業 400万円
- 7 強い農業・担い手づくり総合支援事業 512万3千円
- 8 広域農業法人組織経営強化支援 240万円



決算状況

作るうよ!マイナンバーカード

厚生建設文教常任委員会

決算審議する中で町民に関心を持っていただきたい、そんな案件があった。今、各市町村が競って「マイナンバーカード」の推進に躍起になっている。合計すると最大2万円分のポイント「カード作成（5,000円）健康保険証申込み（7,500円）公金受取口座登録（7,500円）」は、理解するのは難しくカード登録者がなかなか増えていかない。まず何の為に作るのか？メリット・デメリットは？充分思考した上で決めてもらいたいものだが、地方交付税にカード普及率を反映するという国の方針が発表された。国の登録平均が8月末時点で47.4%と上がってくる中、本町は9月1日時点で43.1%と足踏み状態で上がってこない。窓口開設・時間外延長・防災無線でのPRと最大限努力するなどしているのだが、効果がなかなか現れない。地方自治体への配慮なのかカード申請期間も12月末まで延長された。もしカード作成を迷っているのならば役場窓口に来て相談していただきたい。



役場でサポートします!

久保田 武治 議員



質問 コロナ禍での原油・物価高騰に苦しむ生活者や事業者へのさらなる支援策は。

新堀福祉課長

物価高騰等対策は、子育て世帯に対する給付事業に取り組む。18歳までの子どもがいる世帯に対し、中学生までの子ども一人当たり5千円、高校生年齢相当の子ども一人当たり4万円を給付、保護者の所得制限を設けず、保護者が町内に住所を有していれば給付の対象とする。12月までに給付できればと考えている。

質問

小中学生第3子・第4子12名の給食費全額無料化は約260万円の予算でできるが検討できないか。

町長

今は考えていないが話を煮詰めていければと思う。

質問

公共料金の負担軽減は。

林田建設課長

上水道が町内全域に整備されていないので、上水道の基本料金の免除は考えていない。

町長

国の経済対策でやるべきで、ひ弱な町の財政の中でそれを補填していくのは難しい。

質問

農業への支援として、施設園芸燃油・家畜飼料高騰

に4,908万円が計上されたがどのように取り組むのか。

小林産業振興課長

確定申告等の資料を提出してもらい、精査中である。燃油に関してはJ Aと協議している。

質問

高齢化で廃業しようかという話も聞くが、どのような支援をお考えか。

町長

町の主軸事業は農業なので、町独自の支援を考えていく。



燃油代が心配

Q 「国葬」の対応は

A 弔意の強制はしない

質問

町が半旗の掲揚や防災無線で弔意を促すなどは慎むべきと思うがいかがか。

町長

国葬に対し国から何も通達等きていない。個人の考えで動かれればいいと思う。

教育長

弔意を表すとすれば組織的ではなく、個人それぞれで表せばいいと思う。県教委からも通達、通知はきていない。



賛否両論あった国葬(自民党 HP より)

《その他の質問》

①風力発電施設について

Q 商工業者への助成事業は

A 関係団体と考えるべき

質問

商工業者への担い手一時金はあるが審査が厳しく感じる。本町で長い間、仕事をしていた事業者の後継者を雇用・育成する為の助成事業はできないか。

小林産業振興課長

担い手一時金も約10年が経過しており、効果検証する時期かと考える。どういう支援策が望まれているのか調査・把握した上で関係団体と連携しながらサポートしていく。

町長

商工会に対する補助は人吉球磨で本町が一番おおいと思う。商工会にも活発に活動してもらっているのが積極的に関わりながら、まずは事業者と相談にきて



商工業者への支援を

《その他の質問》

①原油・物価高騰対策は
②コロナ禍での町民との関わり方は

質問

迂回路のその後は。

林田建設課長

あさぎり町皆越地区までの町道に関しては通行可能だが、複数箇所工事または崩落箇所もあり全線復旧までには時間がかかる。

町長

槻木地区にとって道路問題は非常に大きい。これからも真摯に取り組んでいく。

質問

災害時の連絡方法を地区で模索しているが危機管理防災課の今後の関わり方は。

椎葉危機管理防災課長

無線電話の2ヶ所設置や(※)ジオチャットの整備をすすめる。

(※通話は不可だがテキスト・位置情報・SOS信号の送受信は可能)

質問

防災の対策や景観改善の為に幹線道路の支障木伐採に取り組む考えは。



台風14号での被害(槻木地区)



おちあいけんじ 落合 健治 議員

Q 「槻木地区」災害後の取り組みは

A 真摯に取り組んでいく

村山 昇 議員



岡本住民ほけん課長

無作為に1842世帯を抽出し回答は621世帯であった。約34%の回答率で現状維持が14%、料金改定22%、営業時間の変更13%、複合施設・統合17%で、何らかの方法で継続を望まれているのが66%であり、廃止は21%であった。継続する場合の意見はイベントの開催・飲食店の設置や販売・家族風呂の改善等のリニューアルが主なものであった。またよく利用されている方59名のアンケートでは現状維持が24%、料金改定44%、営業時間の変更20%であった。

入館料は子供・65歳以上・3歳未満・3ヶ月券とあるが、値上げした場合の採算ラインはどれくらいになるのか。

岡本住民ほけん課長 過去5年間の収支をもと

今後の協議の流れと町長の考えは。

岡本住民ほけん課長 庁舎内プロジェクトで検証・検討し議会との協議を行い、そしてまちづくり推進委員会へ諮問していく。

町長 諮問委員会には資料を提示し協議してもらいたい。区長会においても存続の声があるが、間違いのないのは4千万円以上の赤字施設で



憩いの場のえびすの湯

避難所の町民体育館改修は

A トイレと備蓄倉庫を予定

質問

避難場所としての町民体育館改修はどうするのか。

椎葉危機管理防災課長

これまで吊り天井を軽量天井とし、災害井戸やマンホールトイレを10ヶ所整備した。今年度は玄関全面



全面スロープ化する体育館

質問

体育館隣接の災害用備蓄倉庫の設置はどうなっているのか。

椎葉危機管理防災課長

体育館駐車場の一角に軽量鉄骨平屋の備蓄倉庫を設置し、間仕切り用テント・段ボールベット等をえびす神社裏から体育館の備蓄倉庫へ収容する。

村山 昇 議員



岡本住民ほけん課長

無作為に1842世帯を抽出し回答は621世帯であった。約34%の回答率で現状維持が14%、料金改定22%、営業時間の変更13%、複合施設・統合17%で、何らかの方法で継続を望まれているのが66%であり、廃止は21%であった。継続する場合の意見はイベントの開催・飲食店の設置や販売・家族風呂の改善等のリニューアルが主なものであった。またよく利用されている方59名のアンケートでは現状維持が24%、料金改定44%、営業時間の変更20%であった。

入館料は子供・65歳以上・3歳未満・3ヶ月券とあるが、値上げした場合の採算ラインはどれくらいになるのか。

岡本住民ほけん課長 過去5年間の収支をもと

今後の協議の流れと町長の考えは。

岡本住民ほけん課長 庁舎内プロジェクトで検証・検討し議会との協議を行い、そしてまちづくり推進委員会へ諮問していく。

町長 諮問委員会には資料を提示し協議してもらいたい。区長会においても存続の声があるが、間違いのないのは4千万円以上の赤字施設で



憩いの場のえびすの湯

避難所の町民体育館改修は

A トイレと備蓄倉庫を予定

質問

避難場所としての町民体育館改修はどうするのか。

椎葉危機管理防災課長

これまで吊り天井を軽量天井とし、災害井戸やマンホールトイレを10ヶ所整備した。今年度は玄関全面



全面スロープ化する体育館

質問

体育館隣接の災害用備蓄倉庫の設置はどうなっているのか。

椎葉危機管理防災課長

体育館駐車場の一角に軽量鉄骨平屋の備蓄倉庫を設置し、間仕切り用テント・段ボールベット等をえびす神社裏から体育館の備蓄倉庫へ収容する。

魚住 憲一 議員



Q 県道改修の進捗状況は

A 一部着手予定、一部用地取得難航

人吉水上線は一部が改修されて以来、進んでいないがその後の経過は。

林田建設課長

1工区160mの区間の入札が終わり契約完了し工事に着手見込み。3工区は用地取得が難航している。

質問

3工区は期間はどれくらいかかるのか。

林田建設課長

早ければ年度内に用地取得ができるのではと聞いている。交渉中につき工事着手は未定。

質問

議会で2度にわたり視察し要望してきたが町はどのように動いているのか。

林田建設課長

早期整備を行ってもらえるよう要望し、県から国土強靱化予算とR5年度予算を活用し、1工区の道路改良工事の加速化を図ると回答を得ている。

質問

第2工区は現道拡張なのかバイパス構想なのか



見通しの悪い区間

から工事に取り掛かるのか。

林田建設課長

県はバイパス案と聞いている。

町長

住民の委員会での協議の結果バイパス構想となっているので、県はそれを尊重している。現道拡張は収用等に時間がかかると思う。

質問

要望の優先順位はどこに位置しているのか。

町長

優先順位は要望の中で上位に上げているが、R2年豪雨被害が酷く災害復旧が優先となっている。

今後の協議の流れと町長の考えは。

岡本住民ほけん課長 庁舎内プロジェクトで検証・検討し議会との協議を行い、そしてまちづくり推進委員会へ諮問していく。

町長 諮問委員会には資料を提示し協議してもらいたい。区長会においても存続の声があるが、間違いのないのは4千万円以上の赤字施設で



憩いの場のえびすの湯

避難所の町民体育館改修は

A トイレと備蓄倉庫を予定

質問

避難場所としての町民体育館改修はどうなのか。

椎葉危機管理防災課長

これまで吊り天井を軽量天井とし、災害井戸やマンホールトイレを10ヶ所整備した。今年度は玄関全面



全面スロープ化する体育館

質問

体育館隣接の災害用備蓄倉庫の設置はどうなっているのか。

椎葉危機管理防災課長

体育館駐車場の一角に軽量鉄骨平屋の備蓄倉庫を設置し、間仕切り用テント・段ボールベット等をえびす神社裏から体育館の備蓄倉庫へ収容する。

Q 町営住宅の管理は

A 住環境の悪化防止に対応

質問

入居者が減少し雑草が茂っている。このような状況をどう思っているのか。

林田建設課長

庭付随の場合は入居者に管理してもらい、共有部分は町が管理しシルバー人材センターへ除草作業等を委託しているが、作業が追いつかない状況にある。住環境の悪化につながり、今後早急に対応していく。

質問

空住宅の今後は。

林田建設課長

耐用年数超過の住宅の新規入居の受付は行っていない。全て退居後に取壊しを予定している。

質問

リフォームして貸し出す考えは。

林田建設課長

耐用年数30年を過ぎ、取り壊す方向でいる。

猪原 清 議員



町長

生徒が新校舎に移転後、議員や住民に集まってもらい意見を聴取したり、アンケートで広く住民からの意見聴取を実施し、まとめた案を議会に図って、多くの住民に納得される答えを探していきたい。

質問
現中学校の跡地活用に
ついて、どのようなスケ
ジュールで検討するのか。

Q 現中学校敷地の活用は

A 移転後に意見聴取する



中学校の広大な敷地

質問

現在、敷地を活用したいという企業や団体等から敷地利用の打診は来ているか。また、今後打診があった場合、町としてはどのように対応するのか。

町長

日本語学校に使わせてほしい旨打診があったが、危険でありその話はできない。企業誘致ができれば町にとっては良いことだが、跡地が浸水地区になっているので整地をした後でしか提供できない。住民に納得されたくての誘致であれば非常に歓迎できる。

質問

跡地を地域防災拠点にできないか。

町長

提案を多く出してもらい実現可能な提案を議会と論議して着地点を決めていきたい。

Q 行政区割りの今後は

A 要望あれば意見交換する

質問

人口減少に歯止めがかからない現状で行政区割りはどう考えるのか。

仲川総務課長

今後も地域の実情に応じて統廃合を検討する場合、個別に意見交換を行うっていく。

町長

区の統廃合の要望があればいつでもこちらから出向いて行って意見を聞きたい。最適な行政の単位を町民の合意によってまとめていければ行政の活性化も出てくると思う。

《その他の質問》

- ①空き家対策は
- ②町のイベントのありか
- または

まなびや
新しい学舎視察

議会は新多良木中学校工事現場の視察を行った。現場事務所前で物価高騰の影響や人手不足の中、いかに安全に確実にR5年9月の開校を目指して工事を進めているのか説明を受け、工事関係者への安心感と物価高騰等の情勢への不安を感じた。それと同時に先生方の合同研修会・



進捗状況の説明を受ける (9/1)

生徒の交流会・定期的な合同校長会などインクルーシブ教育の構築を目指し、生徒・先生達の取り組みも始まっている。隣接する支援学校との「新しい形のまなびや」に向けて、議会もより多くの視点から議論を尽くし未来を担っていく子どもたちの応援をしていく。

地元国会議員へ陳情

議員は新型コロナ感染対策をしたうえで地元選出の金子衆議院議員、松村・馬場両参議院議員に陳情を行った。陳情内容は道路・農林業・鳥獣被害等の事業5項目にわたり現況の説明を行った。



陳情よろしくお願ひします！ (10/5)

三議員は本町の陳情に対し、国会や党でのそれぞれの立場で真しに対応していきたいとのことであった。

選挙が変わる!!

今回、法律改正により地方議会議員の選挙の方法が変わることになった。

まず選挙に出るには「供託金制度」の導入があり、町議会議員の金額は15万円となり、有効投票の総数を定数(現在12名)で割って得た数の一割の票を獲得しないと、その供託金は没収される。

しかし選挙運動用の自動車使用料やポスターやビラ(1600枚まで)の作成については「※選挙公営制度」の対象となり、これまで許されていなかったビラの頒布が解禁されることとなった。

※選挙公営制度とは

お金のかからない選挙のため、また候補者間の選挙運動の機会均等を図るために採用されている制度



道路をふさぐ風倒木

豆ちしき

14号はひどかったなー!!



多良子

こんどん台風はおとろしかったねー 😞

じゃったい、おどんぎゃーも瓦の吹っ飛んだとバイ!
町ん避難者も全部で108世帯の174人の人達が
避難しやっただな 😞



球磨雄



多良子

あらー多かったね 😞 そしこ恐ろしゅーして
「防災意識」のはたらいたとね!そして被害は?

被害はまだ調査中げなばってん、
今わかつとつこじゃー軽症の怪我ばしやった人が1人で
一部損壊が11件、床下浸水も4件あつたげなバイ 😞



球磨雄



多良子

そいから槻木は21日の夕方まで停電して大変やったねー 😞

黒肥地も一部停電したとこいのあつて、
やっと20日の午後に復旧したとバイ。
そいから、どこそこ木はうっ倒れて
交通止めもあつとつげな 😞



球磨雄



多良子

そいから新聞にゃー「市房ダム」んことの書いてあつたねー!

新聞じゃー洪水調整で多良木で90センチ水位の下がったて
ふと一書いてあつたなー。
ダムのなからんば、いつでつちゃー放流状態じゃもんなー
ばってん球磨川ぞいの人たちゃーサイレンの鳴つて
おそろしかったろー 😞



球磨雄



多良子

知事さんも「事前に放流」の検証せんばんて言うといやっし、
事前の情報提供もよかふうに今からしてもらわんばんたいね 😞

- 広報特別委員会構成
- ◎林田 俊策 中村 正徳
 - 源嶋たまみ 坂口 幸法
 - 猪原 清 落合 健治

「なぜ月はあるなにも美しいの
だろう。なぜだ?たぶん、月には
持ち主がいらないからだろう」これ
は、作家「井上ひさし」さんが「芭
蕉通夜船」の対談での話だそうだ。
たしかに月は神秘的で美しい。で
は、月から観た地球はどの様に映
るのだろうか。

「地球は青かった」「青く輝き本
当に美しい」宇宙飛行士が観た感
想だそうだ。その美しい地球が、
近年環境破壊により異常気象や自
然災害の増加をまねいている。ま
た、一方では、覇権争いによる核
開発・ミサイル発射・領土領海
紛争など青く美しい地球が壊され
つつある。とりわけ、ロシア軍に
よるウクライナ侵攻には心が痛
む。政治的背景については知る由
もないが、罪も無い民間人・老人・
子ども達が殺され、住まいを失い、
国を追われていくとの報道には、
残念の一言に尽きる。一握りのリ
ダーのエゴやメンツによる蛮行な
らばただちに停戦へのテーブルに
付き、世界平和や環境問題解決に
向けた話し合いをしてほしいもの
だ。今年の中秋の名月は、9月10
日だった。十五夜と重なり月を愛
でられた方も多かったと思う。持
ち主のいない月は実に美しくも青
く輝き続けてほしいものだ。
(文責 中村正徳)

編集後記